

2024年8月5日

## 「アイランダー高校生サミット」2025年1月26日に開催 全国の離島高校生の参加者を募集中 大正大学と日本離島センター共催

大正大学（神達知純学長）と公益財団法人日本離島センター（荒木耕治理事長）は、「アイランダー高校生サミット2024」を2025年1月26日（土）にオンラインで共同開催します。

「アイランダー高校生サミット2024」は、全国の離島の高校生をオンラインで結び、それぞれの島が持つ可能性や島同士で交流することの意味・価値などを話し合うことで、生まれ育った島に対する思いを育み、将来の島づくりを担う人材の育成につなげるものです。また、参加者同士の絆が生まれることも目指します。

今回の「サミット」のテーマは「合縁島縁（あいえんとうえん）～つなげよう、つながろう、私たちの離島～」。海を越えて、地理・年齢・立場の垣根を越えてつながり、島の未来について考え、行動する人たちが集う「アイランダーコミュニティ」を創（つく）ろうという思いが込められています。

サミット当日は、オンラインでつながった高校生たちが、互いの島に関する情報を共有し合いながら、島の魅力をさまざまな人に知ってもらうためのアイディエーション、島の課題解決につながる活動のプランニング、島への旅行商品づくりなどに取り組み、それらの成果を発表します。



「サミット」の企画・運営は、離島の高校生9人（北海道奥尻高校の板垣秋佳里さん、広島県立大崎海星高校の赤坂紗和子さん、広島県立広島観智学園高校の花田光さん、長崎県立五島海陽高校の泉和穂さん、片山瑛里衣さん、鹿児島県立德之島高校の森太陽さん、屋久島おおぞら高校（通信制）の貴船梗さん、沖縄県立宮古高校の新城向日葵さん、沖縄県立八重山高校の石垣鈴さん）と、大正大学の学生4人（田中晴樹さん、平野彩音さん、森田小雪さん、井出泰生さん）による「実行委員会」が担います。

サミット開催に先立ち、全国の離島から実行委員の高校生たちが集まり、イベント概要を説明する記者会見を8月2日、文部科学省の記者クラブで開きました。

実行委員長を務める田中晴樹さん（大正大学）は「高校生という若い世代の人たちが、自分の島が他の島と何が違って、何が同じなのかを考えることで、地域の魅力に気づき、持続可能な未来をつくることにつながると思っています」と、サミットの狙いと目的について話しました。併せて、離島に住む高校生たちに、「サミットは多くの島の仲間たちとつながる絶好の機会、ぜひ参加してほしい」と呼びかけました。



昨年は参加者としてサミットに参加し、今回は実行委員を務める花田光さん（広島県立広島叡智学園高校）は「前回参加した時に、さまざまな人と交流することで、自分の島の良さを再認識することができた。自分たちが住んでいる場所の環境や、人とのつながりを意識することは、自分たちの島を愛すること、自分自身を愛することにもつながると思います。良いサミットにできるよう頑張ります」と、サミットに対する熱い思いを語りました。



今回のサミットをきっかけに、自分が暮らす島や他の島の魅力を再確認することで、島に対する誇りや愛着を育み、今後の高校生活や卒業後の新生活のさらなる充実につながるよう、最高に楽しい1日を参加者全員で創っていきます。

## アイランダー高校生サミット 2024 開催概要

【日時】 2025年1月26日(土)

【会場】 オンライン (Zoom)

※パソコンやタブレットなどの通信端末、および通信回線が必要となります。

【対象】 離島の高校等に在籍する高校生 (離島から本土の高校に通学している生徒、離島に住みながら通信制高校に在籍する生徒も対象)

【定員】 100人

※定員になり次第、締め切りとなります

【参加費】 無料

※通信端末、および通信回線に係る費用は自己負担となります

【受付】 2024年8月2日(金) 10:00 ~ 2025年1月17日(金) 17:00

【申し込み URL】

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=0e9IUFFp-EqQzb6bLABeHtHnVYFtyv5lqoaNUCDcmcxUQTcyQVRQTTQxR08xNOhNVks4ROVFNk1CQy4u&origin=QRCode>



以上



本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本離島センター 広報課・森田朋有  
TEL : 03-3591-1151 / MAIL: info@nijinet.or.jp